

株式会社MJビーフ SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月13日

株式会社MJビーフ
代表取締役 友塚 順子

◆経営方針

- 一、機動的かつ信頼のある商い
- 一、牛づくり 人づくり 商いの輪

◆目指す姿

- ・世界に誇れる「日本の牛 JAPANBEEF」づくり
- ・美味しい和牛を安心・安全・安価により多くの消費者へ

SDGsの達成に向けた取り組み

女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

<具体的な取り組み>

女性の採用数・割合の目標設定／女性管理職登用の目標設定

— 関連ゴール —



事故・不祥事への対応

ステークホルダーの利益を守るため、社内で事故や不祥事を未然に防止するとともに、万一発生時の誠実な対応を心がけます。

<具体的な取り組み>

危機管理体制の整備、対応フローの制定／対応方法の社内共有／社内事故・不祥事に関する研修の実施

— 関連ゴール —



ESG/SDGsの取組みの表明

会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

<具体的な取り組み>

SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明／行政のSDGs登録制度への参画／SDGsの取り組みのホームページでの情報開示

— 関連ゴール —



環境配慮型サービス・製品の提供

熟豊和牛(経産和牛肉)の販売を通して経産牛の価値を高め、持続可能な消費と生産のパターンを確保します。

<具体的な取り組み>

経産和牛の販売／熟豊和牛ブランドの確立／畜産農家との連携、協力

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

